

R2年度総括 ひたインターネット協議会

R2年度はコロナに始まってコロナの真ただ中と言う状況であった。多くのイベントや活動が中止を余儀なくされ、三蜜禁止という事で、集団的行動の制限が行われて協議会の活動も、会員の年齢やそれぞれが持病持ちと言う事を考慮すれば勢い縮小、中止すると言う決定をせざるを得ない結果となった。又、気象変動も大きく様変わりして、特に集中豪雨、や台風の巨大化に伴う危険情報の発信も重要な事案と言える。従って活動は会員個人によるものと、固定ルーティンワーク、台風や豪雨の情報、コロナの状況の発信を主として行い、個人的活動としては、各自が主として youtube や facebook への動画配信を行う事となった。

パソコンからスマホやタブレットを中心としたモバイル中心への移行が進んでいるが、ここに来てコロナの影響でリモートワーク(テレワーク)を始めオンラインによる交流の活発化が増加している。

一方において、プラットフォームの在り方と言うか情報の取り扱いが安全保障上の問題として顕在化して来た事も大きな注目の必要がある。LINEの問題はその端緒となった。それは、LINEの会員8700万人分の日本人(日本人成人のほぼ全員と言える)の個人情報をソフト開発委託の中国の子会社の社員に閲覧許可がなされていて、実際に30数回アクセスされていたという事だ。中国では2017年に「いかなる組織と公民も国の情報活動に協力しなければならない」とする国家情報法が施行され、個人情報を中国企業が入手した場合、中国政府が強制的に収集することが可能だ。民間が結ぶ秘密保持契約には「国家情報法の下では意味がない」(政府関係者)といった指摘もある。此のことに依って個人情報が不当に収集され、利用されるリスクがあるという事である。又、サーバーやクラウドの設置場所も考える必要があるし、委託先のバックボーンにある資本元も考える必要がある。

他にも産経新聞のアンケートによると、7社は「個人情報が中国に移転されたり、中国企業が個人情報にアクセスできたりするような状況はあるか」との問いに対して、「ある」と答えた。いずれも中国企業に業務委託する際に個人情報が移転・閲覧できるようになっていた。金融など複数の業種にわたる各社はアンケートで「法令を順守している」「秘密保持契約を締結している」など情報管理に問題がない点を強調する。大半の企業は中国への情報流出リスクはないとしたが、中国にコールセンターを置いているケースや、中国以外の業務委託先が中国企業に孫請けさせるケースなどが、集計から漏れていることも想定され又、「無回答」も2割あったと結果報告している。明治大ガバナンス研究科の湯浅壘道(はるみち)教授は、総点検によるリスクの洗い出しが必要だ」と指摘する。又、甘利氏は説く中国への情報漏洩リスクが洗い出されるだけでなく、日本全体に経済安全保障の考え方が浸透するべきと考える。特に中国と関わる企業は、場合によってはリスク有りと判断されることもありそうだ。「個人情報をAIで解析することで、行動性向や普通の人と違うところまで把握されてしまいます。自分の親や親友にさえ知られたくない秘密を相手が全部握ってしまう。平時は何も感じないけれど、有事の際にはそれを強烈に使われますよ」「日本は能天気」と幾度となく繰り返した。と言う。問題はSNSでもfacebookでは5億3千万人分のデータがさらされている。その他日本では、omiaiで171万人分、Mercariで2万7千人分の個人情報が盗まれている。例えば自宅で写真やビデオを撮りSNSにUPしたとする。写真やビデオは映像だけでなく、沢山の情報が書き込まれている。撮影日、撮

影者、カメラの名前、どんなカメラ設定か、おまけにGPS情報も書き込まれている。普通には、映像しか見えないがこの写真をバイナリーで読み込むと表示される、エクスプローラーではファイルを指定して、プロパティを見ればある程度内容が表示される。又、pythonでEXIF (jpegの情報部分) を読み取るスクリプトも公開されているので、それらを使えばほぼ家の位置迄特定できるのである。多くの人がある危険性を知らずに写真や動画をUPしている。これらの情報が犯罪に利用されているのも事実である。そして彼らは言う「私の情報等大したものはないから」と、……？ だが、SNSを利用した児童や生徒のSEXハラスメント被害が急増しているのも現実としてある。

又、リモートワークが広まったことにより、サーバーへのアクセスに対するセキュリティが甘くなって、ハッキングが増加している。例えばインターネットノイズは日夜行われている偵察行動であり、その痕跡を見て分析すればこれはポートの穴を探し出す為のテスト行動である事が判明していて、日常茶飯事的にノイズは送られて来ているのである。

中にはラムサムウェアの様にサーバーの情報を暗号化して、金銭を要求し、要求に応じない場合は重要情報を晒したり、競争相手や他社に売り渡したり、暗号化キーを教えずサーバーを使えなくする脅迫攻撃が多発している。アメリカの石油パイプラインの障害はその一例と言える。これらの問題はセキュリティに詳しい技術者が絶対的に不足しているためであろう。日本という国の現況は今では多くの分野で世界に後れをとっているという事だろう。協議会としては、こうしたリスクマネジメントの提供も必要なのかもしれない。ただ、マンパワーやそれらの技術に関して知識が無いと言う現実でもある。

GAF.Aにみられるようなデータビジネスは、利用者に無料のサービスを提供する見返りに、収集した利用者の個人データをマネタイズすることで成り立っていて監視資本主義の台頭により、利用者のプライバシーがなくなったのではなく、利用者のプライバシーの条件が、GAF.Aに象徴されるごく一部の大手企業のサービス設定によって左右されかねない状況が生み出されている。単に、タダで使い易い、便利と言う事で利用しているツールやプラットフォームは貴方の個人情報をその都度収集して、蓄えられ、いつか貴方自身に降りかかってくるリスクがあるという覚悟を持つ必要があるという事であろう。言い訳的にプライバシーポリシーは変更できると説明しているが、例えば、グーグルのプライバシーポリシーは、個別広告や位置情報設定は5、6回のクリックが必要で、利用者は変更しにくい設定になっている。手のひらでGAF.Aを利用しているつもりが逆にGAF.Aに操作される対象なのだ。

元アメリカ合衆国最高裁判所判事ブランドイスは、1914年「巨大さの呪縛」という論文の中で巨大企業が競争を阻害し、競争がなくなることで産業の自由が抑圧され、民主主義がゆがめられ、究極的には人間性の支配につながることを論じたが、実際に某国の現状もそうだし、2020年5月にはGAF.Aとマイクロソフトの5社のみの時価総額が、日本の東証1部約2170社の総額を上回ったことが報道されました。「データを制する者はビジネスを制す」という命題は将にGAF.Aの成功例と言える。手軽さ、便利さ、経費ゼロ故に使い続けるインターネットの利益享受の裏側にはそれ以上の対価を支払わされているし、それがいつかリスクとして自分に跳ね返る事の覚悟も必要だろう。

令和2年度ひたインターネット協議会事業報告書

月日	事業内容	人数	場所	摘要
4月2日	会費請求業務	1	自宅	
r2/4/1~ r3/3/31	youtube動画配信 随時	2	youtube	
4月27日	新コロナ関連日田市からお知らせ随時	1	hita.ne.jp	
5月22日	h30日田市埋蔵文化財年報	1	hita.ne.jp	
5月22日	第137集城下町遺跡6次調査報告書	1	hita.ne.jp	
5月22日	第138集 柳ノ本遺跡3次調査報告書	1	hita.ne.jp	
5月22日	第139集 下中城遺跡報告書	1	hita.ne.jp	
6月2日	R1年度会計監査	2	株マサキ会議室	
6月3日	決算資料UP	1	office	
6月11日	第1回運営会議	3	701会議室	
6月15日	2019年度ひたインターネット協議会活動報告書	1	hita.ne.jp/office	
6月24日	360度三隈大橋(黒岩橋)	1	hita.ne.jp	
7月4日	360度夜明大橋	1	hita.ne.jp	
7月4日	360度竹田公園	1	hita.ne.jp	
7月17日	日田市監視カメラ一括表示	1	hita.ne.jp	
8月1日	360度小淵橋	1	hita.ne.jp	
8月1日	河川監視カメラ一括表示31ヶ所+雨量レーダー	1	hita.ne.jp	
8月6日	第2回運営会議	4	601会議室	
9月15日	第3回運営会議	4	701会議室	
11月10日	第4回運営会議	4	601会議室	
R3年1月3日	2021Web年賀状	1	hita.ne.jp	
1月7日	コロナ情報 随時	1	hita.ne.jp	
2月1日	r3年天領日田おひなまつり情報	1	hita.ne.jp	
3月23日	第5回運営会議	3	601会議室	

R 2 年度運営会議討議内容

回数	開催日	討議内容	参加人数	会場
1	6月11(木) 18時30分 ～ 19時40分	1, アフターコロナ渦のリモート会議システムの再構築 2, 令和2年度会費に関してweb方式に切り替え 決算書類の6月2日UP株マサキ事務所にて監査 3, 令和元年度事業計画予定案 埋文発掘調査報告書R1年分四件UP済み 4, 協議会運営に関して後継者の問題 資産の整理、ひたインターネット協議会のコンテンツの問題 5, 協議会のコンテンツを何らかの方法で日田市に著作権 フリーの形で残す	3名	701 会議室
2	8月6(木) 18時30分 ～ 19時50分	1, 2020年12月のadobe flashのサポート打ち切り問題 2, 中国系ソフトや機材の利用拒否の方向性について 3, 令和二年度事業 4, 協議会運営に関して 5, その他 live中継の為に無線ルータが欲しいとの意見 無線WI-FIの5G～10Gが欲しい	4名	601 会議室
3	9月15(火) 18時30分 ～ 19時30分	1, ネット環境もずいぶん変化 2, ドコモ口座に関わる不正送金 3, 令和二年度事業 コロナの影響で殆ど全てのイベントが中止 4, 協議会運営に関して ストレスが溜まる。町に活気が無い。協議会も又しかり 5, その他 洪水の場合避難場所の再検討が必要 火災情報を防災ラジオ情報に付加して貰いたい 避難所は三密禁止となると全世帯避難はおぼつかない。	4名	701 会議室
4	11月10日(火) 18時30分 ～ 19時35分	1, 令和二年度事業 協議会トップページを360度4次元に変更予定 今日の天気が配信中止の為易经占いに変更 コロナの影響で多くのイベントが中止、個人活動を展開 2, 忘年会・新年会・もしくは研修旅行について 3, バーチャルテレポーションの技術 テレワークの関係でこうした技術革新が日進月歩進化 4, その他 この人と5分間なるインタビュー映像放映	4名	601 会議室

		昭和28年水害の記録を収集 外録用マイクを貸し出し希望		
5	R3年 3月23日(火) 18時30分 ～ 19時35分	1) R2年度の会費徴収状況 ・ R3年度会費徴収に関して免除する 2) R3年度はR4年度と入れ替え総会無し 3) R3年度の活動について 個人活動等を中心成果を発表する機会が有ればよい コロナ情報毎日UP 4) ITCの現状 最新の技術に経験や体験をできる機会を作る 5) その他 国家の危機管理意識が低い事は情報化社会では大きな問題	3名	601会議室

Hita.ne.jp アクセス状況 ひたインターネット協議会 R2年4月1日～R3年3月31日迄

Summary by Month										
Month	Daily Avg				Monthly Totals					
	Hits	Files	Pages	Visits	Sites	KBytes	Visits	Pages	Files	Hits
May-21	16,401	15,198	15,141	747	573	5,952,975	1,494	30,282	30,396	32,802
Apr-21	23,256	21,798	21,283	1,329	7,362	176,894,581	39,876	638,509	653,950	697,708
Mar-21	17,754	16,548	15,817	1,329	7,339	75,233,287	41,226	490,342	513,002	550,403
Feb-21	10,740	9,642	8,416	1,338	8,473	68,716,471	37,468	235,661	269,985	300,744
Jan-21	12,161	10,663	9,584	1,113	9,569	47,708,957	34,516	297,106	330,573	377,005
Dec-20	21,960	20,784	20,137	984	8,075	50,183,374	30,518	624,264	644,326	680,760
Nov-20	11,426	10,527	9,358	1,303	9,019	79,571,434	39,110	280,765	315,822	342,782
Oct-20	12,137	11,046	10,068	968	10,291	44,675,769	30,022	312,111	342,456	376,270
Sep-20	25,427	24,377	23,331	839	8,835	54,870,634	25,179	699,957	731,319	762,823
Aug-20	12,343	11,455	10,428	1,033	8,384	54,917,809	32,031	323,295	355,117	382,660
Jul-20	11,635	10,543	9,553	903	9,676	49,411,799	28,014	296,152	326,860	360,700
Jun-20	12,254	11,332	10,291	867	8,121	62,183,015	26,032	308,757	339,987	367,621
Totals						770,320,105	365,486	4,537,201	4,853,793	5,232,278

ひたインターネット協議会資産リスト 2021.3.31現在

品名	メーカー	規格	数量	単位・容量	購入金額	購入日	会計区分	現況	備考
会長印			1個	個	4,500	H11.4.7	一般会計	西	届け印・ゴム印
外付HDD	IO-DATA	USB2 HDD	1台	1TB	8,980	H24.6.9	一般会計	西	写真データ保存用
クワッドサブ	IO-DATA	USBHDD	1台	3TB	21,800	H25.12.25	一般会計	西	現在不接続
トドローン	中国製	200g以下	1台	16G	18,698	H31.2.20	一般会計	西	1人だと利用し辛い
VRカメラ	Vuze	180度は3D	1台	128GB	59,500	H31.2.20	一般会計	西	360度が75.7K
オキュラスGO	Oculus	32GB	2台	32GB	47,600	H31.2.20	一般会計	武内・河津	@23,800
ジンバル	feiyu-tech	G6PLUS	1台	台	30,184	R1.6.18	一般会計	江田	ジャイロ式カメラ固定機

2020年度決算書

収 入

期間：2020年4月1日～2021年3月31日

科 目	項 目	金 額	備 考
繰越金	前期繰越金	715,367	
会 費	年会費	44,000	17件分（法人5件/延個人12件）
雑 入	受取利息.他	6	預金利息3X2
運営費	ドメイン維持費	356,400	日田市29,700x12(消費税10%)
	小 計	400,406	
収 入 合 計		1,115,773	

支 出

科 目	項 目	金 額	備 考
活動費	手数料	110	、郵貯通知手数料(110円)
	旅費交通費	0	
	機具費	0	
	小 計	110	
会議費	会議費	0	
	小 計	0	
運営費	消耗品費	4,870	封筒、インク
	通信運搬費	1,376	切手、印紙
	ドメイン維持費	356,400	178,200X2(前期、後期)
	小 計	362,646	
支出合計		362,756	

前期繰越	今期収入	今期支出	次期繰越
715,367	400,406	362,756	753,017

令和2年度分の会計について上記の通り決算報告致します。

2021年5月 15日 土 曜日

ひたインターネット協議会

会長：西洋三



2020年度会計監査報告書

1. 監査対象 2020年度(2020. 4. 1~2021. 3. 31)ひたインターネット協議会
収支決算報告書並びに証憑書類
2. 監査期日 2021年 5月 24日 月 曜日
3. 監査の意見 別紙決算について出納書類を細部にわたり照査し、監査した
結果、決算は正確であり内容も正当なものと認定致しました

ひたインターネット協議会
会長 西 洋三 殿

監事： 陳 元 幹 夫 

令和3年度ひたインターネット協議会事業計画書

月日	事業内容	場所	参加人数
4月5月	コロナ情報		
5月	埋蔵文化財報告書UP		
5月	会計監査		
6月	各種報告書作成&UP		
7月	第1回運営委員会		
7月	R3年度祇園祭情報		
7月	R3日田祇園顔見写真UP		
7月	R3日田祇園顔見動画UP		
9月	第2回運営委員会		
9月10月	台風情報		
11月	第3回運営委員会		
11月	天領祭り情報		
11月	R3天領祭り写真UP		
11月	R3天領祭り動画UP		
12月	忘年会or新年会		
R4年1月	第4回運営委員会		
R4年2月	ひな祭り情報		
R4年2月	大山梅祭情報		
R4年2月	大原八幡宮節分会		
R4年2月	ひな祭りデモ動画UP		
R4年2月	大分合同県内一週駅伝UP		
R4年3月	第5回運営委員会		
通年	台風・大雨・地震情報・コロナ情報		

令和3年度役員並びに運営委員名簿

	役職	氏名	備考
	会 長	西 洋三	
運	副会長	武内 令典	webadmin
	事務局長	穴井 滋	
営	事務副局長	梅原 俊行	webadmin
	会 計	会長兼任	
会	運営委員長	梶原 一人	webadmin
	運営委員	小田 豊文	技術adminmaster
議	運営委員	河津 慶子	書記・講座master
	運営委員	谷口 誠	写真 担当
	運営委員	江田 憲介	渉外担当
	運営委員	佐藤 雄一	情報課
	運営委員	有資格会員全員	
監 査	監事	諫元 幹夫	

令和3年度予算（案）

収 入

令和3年4月1日～令和4年3月31日

科 目	項 目			比較増減	備 考
繰越金	前年度繰越金	715,367	753,017	37,650	コロナ禍活動停止
会費	年会費	44,000	0	-44,000	コロナ禍会費免除
活動費	活動費	0	60,000	60,000	コロナの為8月以降予定
雑収	雑収	6	6	0	預金利息
運営費	ドメイン維持費	356,400	356,400	0	日田市情報課より
小 計		400,406	416,406	53,650	
合 計		1,115,773	1,169,423	53,650	

支 出

科 目	項 目	R2年度決算額	R3年度予定額	差引額	備 考
活動費	講師謝礼	0	30,000	30,000	
	渉外費/資料代	0	10,000	10,000	
	懇親会	0	30,000	30,000	忘年会もしくは新年会
	小 計	0	70,000	70,000	
会議費	会議費	0	10,000	10,000	
運営費	消耗品費外	4,870	5,000	130	インク・紙等
	通信運搬費	1,376	2,000	624	ハガキ・切手・印紙
	ドメイン維持費	356,400	356,400	0	ODAサーバー代1年分計上
	その他	110	1,000	890	
	小 計	362,756	364,400	1,644	
備品費	備品費	0	50,000	50,000	
支 出 計		362,756	494,400	131,644	
次年度繰越金		753,017	675,023	-77,994	

